

(飯田市)

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	交通安全施設整備事業(カーブミラー自動曇り防止装置付き道路反射鏡)
事業主体 (連絡先)	飯田市防災交通課 22-4511
事業区分	
事業タイプ	ハード
総事業費	168万円(うち支援金:106万円)

事業内容

冬期間等、既存の道路反射鏡は霜の付着により視認性が低下するが、霜の付着を防止する道路反射鏡が飯田市内の業者により開発されたことから、地域の活性化と交通安全の両面から当該道路反射鏡の普及を図るもの。

なお、本装置は太陽光発電を利用して環境に優しく、環境先進地飯田市の理念に合致するものである。また、冬期間の曇り防止の他、小型送風機の運転により「ほこり」や「汚れ」を防ぐ機能も有している。



【装置の設置状況】

自己評価(事業実施率)【A】

事業効果

設置した各地から、朝の冷え込み時に、カーブミラーが曇らなくて交通安全上非常に効果が上がっている、等の反響が寄せられている。

地域では、カーブミラー等交通安全施設の一斉点検の際に適正な管理に努めていきたい、との声が寄せられている。

本装置設置後の11月中の飯田市内の人身事故発生件数は41件(対前年比-7件)、同12月中61件(同-13件)、同1月中39件(-13)となっており減少傾向にある。

【目標・ねらい】

- 交通事故防止
- 交通安全意識の高揚
- 交通安全施設の適正管理

自己評価(目標達成率)【A】

今後の取り組み

本製品を含め、曇り防止機能の付いたカーブミラーを設置し、主に冬期間の交差点における交通事故防止を図っていきたい。

また、曇り防止装置機能付きのカーブミラーを設置することにより、地域における交通安全意識の高揚を図り、併せて交通安全施設の適正管理の機運が高まるよう取り組んでいきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。